

## 令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

徳島県

行事名称	文化財消防訓練
実施期間・日時	令和6年1月26日（金）10:00～11:00
実施場所	瑞麟山慈雲院丈六寺（徳島県徳島市丈六町丈領32番地）
主催者	徳島市教育委員会、徳島市消防局

## ■実施内容

## 訓練の想定

強風・乾燥注意報が続く1月26日（金）午前10時頃、何らかの原因により、丈六寺敷地内にある茶室から出火し付近へ延焼しているもの。

茶室付近には重要文化財である観音堂、経蔵及び本堂等があり延焼危険が大きい。また、参拝客の逃げ遅れ者がある模様。

## 訓練の内容

丈六寺住職による火災発見、参拝客の避難誘導、119番通報、近隣住民及び女性防火クラブの協力を得て初期消火（消火器、消火栓及び水バケツ）及び文化財（模擬）の搬出訓練を実施。消防署、消防団による放水訓練、救出救助訓練、敷地内消防設備取扱訓練等を実施。

## 参加者及び役割分担

- ・瑞麟山慈雲院丈六寺（2人）火災発見、119番通報、初期消火、避難誘導
- ・丈六寺近隣住民（10人）初期消火
- ・丈六女性防火クラブ（5人）初期消火、文化財の搬出
- ・徳島市消防局（20人）現場指揮、消火活動、救出救助救急活動
- ・徳島市消防団（多家良分団）（22人）消火活動

## 特に工夫した点

地元消防団には、敷地内消火栓やドレンチャー設備による延焼防止活動等を実施することにより、ポンプ車等を用いた放水活動以外の活動に対する理解を深めることができ、訓練全般において、文化財への被害軽減を主眼とする消防活動には、関係者から得られる情報を基に、消防機関と関係者等との連携を密にした現場活動の重要性を再認識することとなった。

## 問題点・課題

特になし。

## その他

毎年文化財防火デーにあわせて消防訓練を行うことで、地元消防団や地域住民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

## 訓練風景

